

北小ものがたり

竜王北小学校
研究通信 &
学校だより
第5号

平成30年9月10日



2学期が始まって2週間が過ぎました。先週の台風の際には、ご理解ご協力をありがとうございました。子どもたちが無事で何よりであったと思います。

いよいよ、明日11日(火)から、運動会特別日課による練習が始まります。ご家庭にもご協力をいただくことやお手数をおかけすることが多々あるかと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

学校では熱中症対策として、以下のことを考えております。

- ・気温35℃以上か、WBGT値31℃以上になったら、運動を控えるようにする。(※)
- ・日陰での休憩と給水時間を確保する。
- ・帽子の着用を徹底する。
- ・見学児童の待機場所を確保する。

また、これまでは全校練習を2校時に行っておりましたが、今年度は、1校時に行くことにいたしました。ご承知おきください。

※夏休み中のプール開放のときは、予測値を元に前日に実施の可否を決めていましたが、授業時間のことで、その時々の実測値により判断いたします。本校百葉箱内の寒暖計と、運動を行う場所近くに設置する簡易WBGT計を判断基準にします。

hyper-QUテスト(1回目)の個人カードを配布します(3年生以上)

6月に3年生以上でhyper-QU(ハイパー・キューユー)テストを実施しました。hyper-QUテストとは、よりよい学校生活と友だちづくりのためのアンケート式の心理テストです。

hyper-QUテストでは、以下の三つの尺度による質問に回答してもらっています。

- ①学校生活意欲尺度(やる気のあるクラスをつくるためのアンケート)
- ②学級満足度尺度(いごちのよいクラスにするためのアンケート)
- ③ソーシャルスキル尺度(ふだん(日常)の行動をふり返るアンケート)

アンケートによる調査ですので、そのときのお子さんの気分により回答にバラつきが見られるかもしれません。また、理想とする答えに寄せて回答することや、その逆のパターンにすることもありません。これらのことを踏まえていただき、この調査結果は、『そのときのお子さん(の回答)について、このような傾向が見られました。』という参考資料程度にお考えいただきたいと思ひます。

この調査自体は被験者も多く、標準化された心理テストとして確立されています。我々教員としては、学級づくりをしていく上でヒントとなるのが診断されるので、分析をしっかりと、対策を立てると、よりよい学級づくりの一助となります。本校では、すでに分析は終えており、それをもとにした2学期の指導が始められています。また、2学期後半にこのテストを行います。お子さんや学級がどのように変容したか、見届けたいと思ひます。

全国学力・学習状況調査の結果をお知らせします

4月に6年生児童が実施した『全国学力・学習状況調査』についての結果がまとまりました。6年生の児童には、それぞれの結果を個票にして配布します。また、保護者の皆様は、本校HP『学校のひろば』をご覧ください、竜王北小の傾向をご確認いただきたく存じます。

(文責:校長 廣瀬)